

てんえい

議会だより

No. 151

令和2年10月28日発行

主な内容

- 令和2年9月定例会 …… P2～6
- 令和2年第3回・第4回臨時会… P7
- 2議員が一般質問 …… P8～10
- 村議会・議員の活動… P11～12



内容は12ページ記事をご覧ください。

9月定例会 [会期] 9月8日～14日まで

令和元年度決算の認定や令和2年度補正予算等を審議

令和2年9月定例会では、財政健全化判断比率についての報告や令和元年度決算、教育委員の任命、固定資産評価審査委員の選任など、36議案（報告1件含む）が提出され、原案どおり認定・可決されました。

また、2件の陳情を審議し、2件とも採択されました。

開会日には、2名の議員が一般質問を行い、有害鳥獣対策や村いきいきクラブ連合会などについて問いました。

令和元年度における決算状況は？

黒字

一般会計

歳入総額	47億 411万3,028円(前年度比4億 701万4,763円 減)
歳出総額	45億5,838万1,850円(前年度比3億6,987万6,252円 減) 翌年度に繰り越すべき財源 7,620万4,000円
実質収支額	6,952万7,178円

特別会計 (13会計)

歳入総額	18億3,160万3,390円(前年度比1,645万2,701円 減)
歳出総額	17億4,685万9,158円(前年度比 359万9,661円 増)
実質収支額	8,474万4,232円

水道企業会計（収益・資本）支出総額 2億 7,943万 9,057円など、全ての決算審議は、原案のとおり全会一致で認定されました。

監査委員の審査意見



常松 秀夫
代表監査委員

財政構造

財政力指数は前年度と比較して概ね横ばいとなっている。また、実質公債費比率も前年度と比較して横ばいとなっているが、経常収支比率はやや低下しているため健全性を維持していると認められる。

村税

村税は、前年度と比較すると、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、戸別訪問による徴収が計画的に実施されなかった等により徴収率・収入額ともに減少した。特に、収入未済額は依然として高額であり、負担の公平性の観点からも、地方税法に基づく厳正な滞納処分並びに不能欠損処分等を執行し、収入未済額の縮減に努められたい。

村施策

村有施設については、白子テニスコートなどの老朽化が進み、貸出を中止している状況であり、当該施設の役

特別会計

割は終了したと思慮される。今後の利用計画について早急に判断されたい。また、地域振興、定住促進の観点からも、ハイテク大山工業団地や墓地公園の未分譲地の販売促進に引き続き努力願いたい。

各特別会計は、特定の事業を行うため又は特定の歳入をもって特定の歳出に充てるため、国民健康保険特別会計など13会計を設置して、その経理の明確性を図っている。一部収入未済額が生じている会計はあるものの、各種事業の執行は全体的には良好なものとなっているので、今後も予算の執行に際しては財務規則を遵守し、適正に執行されたい。

水道事業会計

水道事業会計については、将来、各水道施設の老朽化対策を図る費用等も予想され、一層の計画的財政運営が望まれる。現在、水道料金の収入未済額は、前年度と比較して減少しているため、今後とも収入率の向上に努め、収入未済額の減少に努めていただきたい。そして、引き続き「安全な水」「安定した水」の供給を図るため、持続的で計画的な経営を實行されることを期待する。

地方公共団体の財政の健全化は？

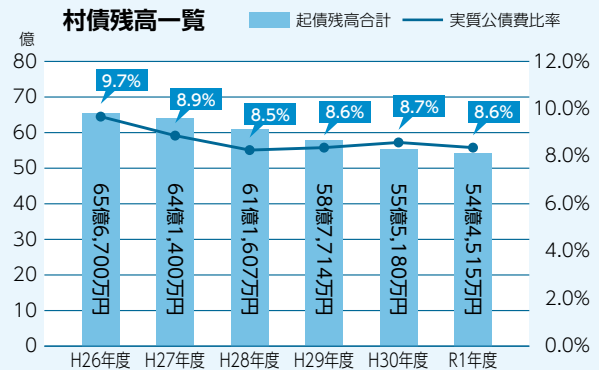
一般会計及び各事業会計ともに黒字であり、実質公債費比率は8.6%で、基準を16.4ポイント下回っている。また、将来負担比率は、28%で、いずれの比率についても、基準の範囲内であることから、村の財政は健全な状態である旨の報告がありました。

(単位：%)

健全化判断比率	令和元年度算定比率	基準(参考)
実質公債費比率	8.6	25.0
将来負担比率	28.0	350.0

※実質公債費比率…地方自治体の収入に対する実質的な借金の比率

将来負担比率…将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標



歳出予算の主な使い道は？

令和元年度決算の中で、決算額と行われた主な事業は、下記のとおりです。

総務費

決算額
およそ 7億5,108万円

- 地方創生事業 (移住コーディネーター配置、移住体験ツアー、空き家改修等)
- 地域活力交付金事業
- ふるさと納税事業

民生費

決算額
およそ 6億2,556万円

- 高齢者生きがい活動支援通所事業 (湯ったりミニデイサービス事業、水中ウォーキング事業、いきいきサロン事業)
- 障害福祉事業
- こども医療費助成事業

衛生費

決算額
およそ 5億4,988万円

- 今坂仮置場原状回復事業
- 各種がん検診事業
- 各種予防検診事業

農林水産業費

決算額
およそ 7億1,504万円

- てんえいふるさと公園整備事業敷地造成(第1期)工事事業(道の駅季の里天栄)
- ため池底質除去事業
- ふくしま森林再生事業

商工費

決算額
およそ 4,569万円

- 地域おこし協力隊事業
- 風評被害対策商工業振興事業(てんえい元気祭等)
- 合宿誘致助成事業

土木費

決算額
およそ 2億7,806万円

- 社会資本整備総合交付金事業(舗装補修工事、児渡滝田線道路改良工事等)
- 村道維持整備事業(芝草鎌房線外27件等)

消防費

決算額
およそ 1億9,862万円

- WEB版防災マップ作成事業
- 小型動力ポンプ付積載車購入事業
- 火の見やぐら撤去工事事業

教育費

決算額
およそ 8億4,247万円

- 天栄幼稚園通園バス運行業務委託事業
- 学校給食センター改築工事請負事業
- 放課後子ども教室推進事業

災害復旧費

決算額
およそ 1億2,321万円

- 農業施設災害復旧事業
- 林業施設災害復旧事業
- 公共施設災害復旧事業

令和元年度一般会計決算についての議員質疑と答弁

Q

【円谷議員】

天栄ブランド化推進事業補助金は、当初予算より多くなったと思うが、増えた理由と何に予算を執行したのか。

A

【産業課長】

今マカの6次化等を進めている関係で、その事業を行うために増額補正したためであります。マカ製品のデザインや試作品作成等にかかった経費です。



マカカレー

Q

【熊田議員】

ホームページ用防災マップ作成委託料は、どのような内容なのか。

A

【総務課長】

防災マップの改定に伴い、インターネットを通じて、WEB上で公開しています。村内の危険箇所が明示されておりますので、携帯やタブレット等で見られるようにしたものです。

天栄村ホームページよりご覧いただけます。



天栄村ホームページ

Q

【小山議員】

地産地消システム使用料の令和元年度の運用状況はどうなっているのか。

A

【産業課長】

両方の道の駅にシステムがありまして、そのシステムに事業者様の方から注文していただき、農家の方へ橋渡しをしていただいで注文販売するというシステムとなっております。このシステムを利用した令和元年度の販売実績は、174万928円分の利用となっております。



道の駅羽鳥湖

Q

【北島議員】

村税の収入未済額が1億1,789万円となっているが、今後未済額についてどのようにしていく考えなのか。未済額が増え続けており、何か工夫しないといけないと思うが、どう考えているのか。

A

【税務課長】

今までも職員一丸となり滞納整理推進本部等で臨戸訪問や電話での催告を行ってきましたが、引き続き実施していきます。また、滞納額の圧縮に努めるために、実態調査等で処分停止の実施や今後公売等も視野に入れていきたいと思っております。

※上記内容は抜粋となりますので、詳しい内容や他の質疑・答弁に関しては、会議録をご覧ください。

主な議案審議の内容

PickUP!!

議案第 20 号 令和 2 年度天栄村一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ 2 億 7,601.9 万円を追加
予算の総額を 55 億 6,616.2 万円へ

可決

● 増額補正の主なもの

新型コロナウイルス感染症対策関連

- 役場庁舎トイレ改修工事…………… 2,400 万円
- 中型バスの購入…………… 2,377.6 万円
- 新型コロナウイルス感染症対策備品等購入補助金…………… 1,970 万円
- 防災備蓄倉庫改修工事…………… 1,150 万円
- 公立学校情報機器等購入…………… 3,720.5 万円
- 屋内スポーツ運動場空調機器等設置工事… 4,500 万円

Q

【大須賀議員】

新型コロナウイルス感染症対策備品等購入補助金は、具体的にどのような補助になるのか。

A

【産業課長】

マスク、アルコール消毒液等衛生用品の購入や飛沫感染防止の亚克力板や空気清浄機、修繕工事等に対するものです。補助は 1 回限りで、かかった経費の 3 分の 2 で上限が 10 万円となります。レシート等内容の分かるものを提出していただくこととなります。

Q

【揚妻議員】

屋内スポーツ運動場空調設備については、すごく砂ホコリがたつと思うが、どういうものをつけるのか。目詰まりしてすぐ駄目になってしまわないか。

A

【教育課長】

ホコリということでしたが、砂の入れ替えを昨年度実施しており、目に見えるほどのホコリは、レーキをかけてもあまりたつことはない状態になりました。なお、機器自体は外に置いて中の空気を循環させるタイプのものを想定しています。



2 件の陳情を審査、議員発議案により 1 件の意見書提出へ

陳情書 2 件を受け付け、委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において採択となりました。

総務常任委員会

- ① 地方財政の充実・強化を求める意見書提出の陳情について
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書提出の陳情について

採
択

● 地方財政の充実及び地方税財源の確保を求める意見書の提出について

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている。また、今後の地方財政は、地方税等の一般財源の大幅な減少により、かつてない厳しい状況になることが予想される。

このような状況の中、地方自治体が地域の実情に応じた行政サービスを安定的かつ持続的に提供していくためにも、地方税・地方交付税等の一般財源総額の確保・充実が図られるよう強く要望する。

【意見書の送付先】

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣・内閣府特命担当大臣（地方創生規制改革担当）・内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）

9月定例会その他審議結果一覧表

	号	事 件	内 容	結果
報告	1	地方公共団体の財政の健全化に関する比率の報告について	P3 を参照	—
議案	1	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	任期満了に伴う委員 1 名の任命 (小針克彦氏)	同意
	2	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	任期満了に伴う委員 1 名の選任 (永山勇雄氏)	同意
	3	牧本財産区管理会委員の選任につき同意を求めることについて	任期満了に伴う委員 5 名の選任 (大須賀豊房氏、塚目孝藏氏、二瓶政男氏、森孝俊氏、森辰義氏)	同意
	4	湯本財産区管理会委員の選任につき同意を求めることについて	任期満了に伴う委員 5 名の選任 (星恒美氏、大竹芳友氏、小山辰衛氏、大竹喜久雄氏、相原一雄氏)	同意
	5	令和元年度天栄村一般会計決算認定について	P2 ～ 4 参照	認定
	6	令和元年度天栄村国民健康保険特別会計決算認定について	特別会計 (13 会計) 歳入総額：18 億 3,160.3 万円 歳出総額：17 億 4,685.9 万円 実質収支額：8,474.4 万円	認定
	7	令和元年度牧本財産区特別会計決算認定について		認定
	8	令和元年度大里財産区特別会計決算認定について		認定
	9	令和元年度湯本財産区特別会計決算認定について		認定
	10	令和元年度天栄村工業用地取得造成事業特別会計決算認定について		認定
	11	令和元年度天栄村大山地区排水処理施設事業特別会計決算認定について		認定
	12	令和元年度天栄村農業集落排水事業特別会計決算認定について		認定
	13	令和元年度天栄村二岐専用水道特別会計決算認定について		認定
	14	令和元年度天栄村簡易水道事業特別会計決算認定について		認定
	15	令和元年度天栄村簡易排水処理施設特別会計決算認定について		認定
	16	令和元年度天栄村介護保険特別会計決算認定について		認定
	17	令和元年度天栄村風力発電事業特別会計決算認定について		認定
	18	令和元年度天栄村後期高齢者医療特別会計決算認定について		認定
	19	令和元年度天栄村水道事業会計決算認定について		P2 を参照
	20	令和 2 年度天栄村一般会計補正予算について	P5 を参照	原案可決
	21	令和 2 年度天栄村国民健康保険特別会計補正予算について	事業勘定歳入歳出 2,743.3 万円追加 診療施設勘定歳入歳出 527.4 万円追加	原案可決
	22	令和 2 年度牧本財産区特別会計補正予算について	歳入歳出 68.2 万円追加	原案可決
	23	令和 2 年度大里財産区特別会計補正予算について	歳入の補正	原案可決
	24	令和 2 年度湯本財産区特別会計補正予算について	歳入歳出 16.9 万円追加	原案可決
	25	令和 2 年度天栄村工業用地取得造成事業特別会計補正予算について	歳入歳出 74.5 万円減額	原案可決
	26	令和 2 年度天栄村大山地区排水処理施設事業特別会計補正予算について	歳入歳出 110.5 万円追加	原案可決
	27	令和 2 年度天栄村農業集落排水事業特別会計補正予算について	歳入歳出 591.5 万円追加	原案可決
	28	令和 2 年度天栄村二岐専用水道特別会計補正予算について	歳入歳出 7.1 万円減額	原案可決
	29	令和 2 年度天栄村簡易水道事業特別会計補正予算について	歳入歳出 16.3 万円追加	原案可決
	30	令和 2 年度天栄村簡易排水処理施設特別会計補正予算について	歳入歳出 93.7 万円追加	原案可決
	31	令和 2 年度天栄村介護保険特別会計補正予算について	歳入の補正	原案可決
	32	令和 2 年度天栄村風力発電事業特別会計補正予算について	歳入歳出 275.3 万円減額	原案可決
	33	令和 2 年度天栄村後期高齢者医療特別会計補正予算について	歳入歳出 16.4 万円追加	原案可決
	34	令和 2 年度天栄村水道事業会計補正予算について	歳入歳出 90 万円追加	原案可決

令和2年第3回臨時会

7月15日

議案
第1号

工事請負契約の
締結について

可決

てんえいふるさと公園整備事業敷地造成（第2期）
工事の工事請負契約の締結

Q

熊田議員

今現在使っている道の駅はどのように活用するのか。

A

産業課長

案としては、観光客が観光情報を見られる観光情報センターであったり、研修施設として一般の方に貸出して会議で使えたりというようなことを今想定しております。



Q

小山議員

造成について、仮置場の基礎部分の残土を使うということだが、放射線の汚染とかについては、全く問題ないのか。

A

村長

仮置場の基礎に使った砕石、山砂は、検査も随時していますし、今後搬入する場合には、必ず検査した中で、搬入をして参ります。

議案
第2号

令和2年度
天栄村一般会計
補正予算について

可決

主に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した避難所物資の調達や村内商工業者に対する新型コロナウイルス感染症対策支援金の拡充等に5,532.8万円の追加補正

令和2年第4回臨時会

10月5日

議案
第1号

財産の取得に関し
議決を求めること
について

可決

村の各種事業に福祉バスの運行をしているが、新型コロナウイルス感染症による感染防止を図りながら、参加者が安心して参加でき、効率的な送迎を行うため、中型バス1台の購入。

議案
第2号

令和2年度
天栄村一般会計
補正予算について

可決

新型コロナウイルス感染症対策として実施している「泊まってエールキャンペーン補助金」を拡充するため、歳出予算の補正

Q

熊田議員

何月までのキャンペーンか。一人何回も使えるものなのか。予約しないとイケないのか。また、日帰り、宿泊の際のそれぞれの補助金の金額はいくらか。

A

産業課長

12月末までを目標としています。予算がある限り、おひとり様何回でも利用可能です。ご利用の際は、お店に予約が必要です。
補助金の額は、村内在住者は1泊あたり5,000円、日帰り3,000円です。村外の方については、宿泊のみで1泊あたり3,000円となります。
なお、予約の際、日帰り対応の有無について確認していただきたいと思ます。



村政を問う



令和2年9月定例会の一般質問は、9月8日に行われました。
天栄村議会の一般質問は、答弁を除く議員の発言時間を40分とした一問一答式のスタイルをとっています。質問内容は抜粋となりますので、興味のある方は会議録の閲覧もできます。

1 7番 渡部 勉 議員 P9

- ① 有害鳥獣対策のその後について
- ② 各公共施設の今後について

2 3番 大浦 トキ子 議員 P10

- ① 「学校給食費」の無償化について
- ② 「鳥獣対策」について
- ③ 「天栄村いきいきクラブ連合会」について

傍聴についてのお願い

令和2年6月定例会より、当面の間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般傍聴席は「7席」のみとなります。

なお、体調のすぐれない方のご来場はご遠慮くださいますようお願いいたします。

下記の点について、ご理解・ご協力をお願いいたします。

1. 傍聴席は間隔を空けての着席
張り紙が貼られていない席での傍聴をお願いいたします。
2. マスクの着用及び手指の消毒
手指の消毒には、入口備え付けのアルコール消毒液をご利用ください。



議会の豆知識

一般質問



「議会」は、住民の皆さんに代わって村の行財政の運営を監視する役割があります。

一般質問は、その議会を構成する「議員」に与えられた権利です。村の事務の執行状況や村の将来への考え方について報告や説明を村長に求めることができます。村民のための適切な村政運営が図られているか、質問を行っています。



1 有害鳥獣対策のその後について

議員

増加の一途をたどる、イノシシ、熊、鹿、はくびしん等、最近では民家の近くまでやってきて農作物に甚大な被害を及ぼしています。

今後の対策を村はどの様に考えているのか、また有害鳥獣対策実施隊も懸命に活動されていますが、高齢の方が多く若い世代の育成が必須と考えますが、その発掘はしているのでしょうか。

村長

近年鳥獣による農作物被害も拡大しており、特にイノシシによる被害は甚大であり、電気柵やワイヤーメッシュなどにより、農地への侵入防止を図るとともに、有害鳥獣対策実施隊や有害鳥獣捕獲協力員の捕獲活動により個体数の減少を図っております。

今後とも電気柵等の補助、わな猟の免許取得補助、受験費用や更新に係る費用の補助や協力員の増員など、被害拡大防止に努めて参ります。

村では、今年2名の有資格者を地域おこし協力隊として採用し、成果を挙げているところです。

また、今年度より新規狩猟者育成事業として猟銃取得に向けた支援と村内の若年層に対する啓発活動や講習会等を開催し、狩猟に興味をもつ若い世代の掘り起こしと育成を図って参ります。



有害鳥獣対策実施隊

2 各公共施設の今後について

議員

長年にわたり、指摘を受けてきた次の公共施設の今後について村の考えを伺いたい。

①天栄リゾートスキー場について

近年常に雪不足に悩ま

れているスキー場は、将来を考えると負担が増えるばかりだと思いが、今年はオープンする予定なのか、今後の事も含め考えをお聞きたい。

村長

スキーリゾート天栄については、昨シーズンにおいても12月のオープンに向け、ゲレンデの整備や器具のメンテナンス及び施設の維持など万全な準備をしました。が、記録的な暖冬少雪のため、本格的なオープンは2月となり、その後も雪に恵まれません、10日足らずの営業に留まりました。

今年度の営業は、降雪等の見通しや新型コロナウイルス感染症の動向を鑑みながら、指定管理者と協議し、決定して参ります。

また、施設の存続についても、雪不足や施設の老朽化に係る今後の経費等を総合的に勘案し、早急に判断して参ります。

議員

②村営テニスコートは今後どのようにするのか。

テニスコートは通りがかりに見ると使っている人の姿も見えず放置された状況に見えるが、今後も継続して運営していく考えなのかお聞きしたい。

村長

テニスコートについては、設置してから約30年が経過し、基礎部分等の劣化が激しいため、安全面を考慮し、平成30年度より使用を中止しております。

中学校のテニス部の活動は、屋内スポーツ運動場を利用しており支障なく活動ができております。

こうした状況から、早期に取り壊したいと考えております。

なお、跡地利用につきましては、地権者である中屋敷行政区及び太多郎行政区と協議して参ります。



1 学校給食費の無償化について

議員

6月定例会において一般質問したところ「令和3年度から段階的に実施していきたい」との答弁でしたが、実施する時期はいつ頃なのか。また、助成する額はどのくらいを考えているのか伺いたい。

村長

学校給食費の無償化につきましては、令和3年4月からの実施を予定しており

ます。金額につきましては、新型コロナウイルス感染症も未だ収束には至っていない状況であり、村では、引き続き感染防止対策として、様々な施策を取り組んでいく必要があることから、情勢を見極めながら予算編成の段階で検討したいと考えております。

2 鳥獣対策について

議員

県内の市町村においても「鳥獣対策」について取り組んでいるところですが、本村でも「イノシシ」の被害が多く発生していると聞いておりますが、次の点について伺いたい。

- ①「作物」等の被害の状況は、どのようになっているか。
- ②1年間の捕獲数は何頭か。
- ③「報償金」は1頭につきいくらか。また、須賀川市、鏡石町、矢吹町と比べてどうか。
- ④処分する場所はどこか。

村長

①作物等の被害状況は、ジャガイモやカボチャなどの農作物の食害や、田畑に侵入して農地を荒らすなどの被害が多く見受けられ、昨年の被害額は、福島県農業共済組合の調査で面積275アール、被害額は33万4,000円です。

②1年間の捕獲頭数については、昨年度で191頭となっております。

③本村では、有害鳥獣捕獲期間は一頭あたり2万円が個人に支払われ、その他に成獣で1万6,000円、幼獣で2,000円が村鳥獣被害対策実施隊の活動経費として支払われます。狩猟期については1頭あたり、2万3,000円でありま

す。また、わな免許所有の村有害鳥獣捕獲協力員が自ら掛けた罠により捕獲した場合は成獣で1万6,000円、幼獣で2,000円となります。須賀川市は有害鳥獣捕獲期間では1頭当たり2万円、

狩猟期で2万3,000円、鏡石町、矢吹町では報奨を実施しておりません。

3 天栄村いきいきクラブ連合会について

議員

この連合会の目的は「会員相互の親睦をはかり、健康、友愛、奉仕を基本に生きがいのある生活の実現」となっている。この精神にのっとり、現在「各地区」の方たちと交流をしております。

4月の総会において「大里東部地区」から「連合会」を脱会するとの話が出されました。そこで次の点について伺いたい。

- ①「連合会」から脱会して「補助金」を受け取っている地区はこの地区か。また、金額はいくらになるか。

村長

②「連合会」から脱会した「地区」について「補助金」を出すということについて、今後村はどのように考えているのか。

①「連合会」に加入していない地区についてですが、令和2年度は「小川地区」と「大里東部地区」の2地区であり、今年度の補助額は、それぞれ5万5,500円と3万9,500円です。

②老人クラブは、会員相互の親睦はもとより住み慣れた地域で生きがいを持って健康に生活するために重要な役割を果たしていることから、その活動を支援するため、クラブの会員数等に依りて補助金を交付しております。

今後につきましては、現在、「いきいきクラブ連合会」において組織全体と単位クラブの在り方や方向性などについて検討をされておりますので、それらの状況も踏まえながら、決定して参りたいと考えております。

▶ 町村議会正副議長・事務局長研修会

令和2年8月27日

県内町村正副議長等約150人が出席

令和2年度町村議会正副議長・事務局長研修会は、ホテル福島グリーンパレスで開催され、本村から服部議長と大須賀副議長が出席しました。

研修では、龍谷大学教授の土山希美枝氏とジャーナリストの須田慎一郎氏を講師に迎え、政策議会をめざす議会改革の現状と課題やこれからの政局や政治展望等について学びました。



町村議会正副議長・事務局長研修会

▶ 総務常任委員会所管事務調査

令和2年9月25日

小中学校統合委員会の状況等を調査

総務常任委員会（渡部勉委員長）は、所管事務にかかる運営状況等について調査を行いました。

はじめに、村生涯学習センターにおいて、小中学校統合委員会の経過や協議内容等について、保護者や教職員等へ実施した小中学校統合に関するアンケート調査結果をもとに担当課の教育課より説明を受けました。各委員からの質疑も行われ、新しい学校づくりへ深い関心を寄せました。

また、他にも村健康保健センターの施設内見学や運営状況の聴取、児渡・中郷集会所に設置されたエアコン設置工事の進捗状況についても調査をしました。



小中学校統合委員会の状況进行调查

▶ 産業建設常任委員会所管事務調査

令和2年9月25日

村内工事の進捗状況等を調査

産業建設常任委員会（円谷要委員長）は、所管事務にかかる村内の工事現場の進捗状況などについて調査を行いました。

今回の調査では、はじめに昨年の台風19号により被害があった二俣地区補助治山事業の災害復旧工事の進捗状況について現場確認を行い、9月末には竣工するとの説明を受けました。

また、その他に生活関連道路整備工事（新田前線側溝入替工事）やてんえいふるさと公園整備事業敷地造成（第2期）工事についても、工事の進捗状況などについて現場確認し説明を受けました。



二俣地区補助治山事業の現場確認



統合新校舎等について協議

第2回天栄村小中学校統合委員会は、村生涯学習センターで行われ、統合委員である渡部総務常任委員長と円谷産業建設常任委員長が出席しました。

今回の委員会では、保護者・教職員対象の統合に関するアンケート調査結果報告や理想の学校づくりの理念・コンセプト、新校舎の位置や通学方法等に対し、様々な要望や意見が出されました。

第3回目の委員会では、今までの協議内容をまとめ、「意見・要望」の確認をする予定です。



新校舎の位置などについて協議



表紙の写真

●大里小学校のお祭り集会

さわやかな秋空のもと行われた、大里小学校の「お祭り集会」の1コマです。

全校児童がお揃いの法被に身を包み、高学年児童を中心に神輿を担ぎ、「ワッショイ！ワッショイ！」と元気にかけ声をかけあいながら、学校から武隈神社までの道のりを練り歩きました。

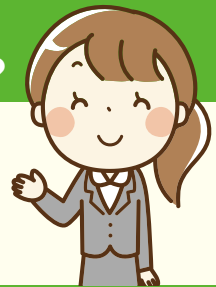


沿道には地域の方々や保護者らが駆けつけ、子供たちに声援を送りました。

あなたも議会を傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページをご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、会議録（平成24年3月以降の定例会・臨時会）、議会だよりが掲載されています。



天栄村議会

天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。

<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

●議会広報常任委員会

委員	委員	委員	副委員長	委員長
北畠	廣瀬	渡部	大浦トキ子	大須賀深仁
正	和吉	勉		

水稲の刈取りも終わりましたが、外食産業が新型コロナウイルスの影響で不況のため、米の需要が少なく在庫米が多く米価が安くなる恐れがあり心配しているところですが、

今年は新型コロナウイルスにより、卒業式、入学式などが簡素化され、様々な行事も中止となり寂しい1年となりつつあります。また、各地区の伝統行事（盆踊りなど）も中止となり人々の往来もなく静かな8月でした。

一方、7年8か月続いた安倍政権から、秋田県出身の菅内閣が誕生して、徐々に世襲議員から庶民的な総理が出た事により、国民の声がより一層政治に反映されると期待されています。政府が中心となり、1日も早く新型コロナウイルスからの感染を克服して元のようになるようお願いばかりです。

編集後記

